専攻課程校友会 第1回理事会 議事録

◎県連協関連

- ・県連協は本年度も事業活動をせず、各連協間の情報交換や交流促進を中心とした運営を行う。近隣連協間の共催イベントのサポートや、各連協主催のイベントへ他連協からの参加を働きかける等の検討もしていく。
- ・前年度から検討されていた令和元年度繰越金（¥261,877）の処理については、地区連協へ 2/3 を返還し 1/3 は県連協の今後の活動資金とすることが決定した。（返還は令和元年度末の会員数比で割振り、川連協への返還金は¥17,000となる。）

◎川連協関連

- ・新型コロナウイルスの感染の影響を受け、今年度も上半期の活動は理事会のみとし下半期の11月に「文化祭」、年明けの1～3月に「バス旅行」の催行を企画している。
- ・新型コロナウイルスの感染減少やワクチン接種状況によっては、9月～10月頃に何かイベントを実施する可能性はある。

◎専科校友会関連

①理事会及び総会日程

- ・理事会は原則奇数月。7月16日、9月21日、11月25日、1月18日、2月（臨時・未定）、及び必要に応じて随時開催。
- ・総会は3月24日（木）とする。

②校友会役員について

- ・各理事の担当分担は昨年度に引き続き下記の通りとなりました。

有住	足立	小鹿野	宮崎	石井
総務	広報	会計	企画	企画

③イベント事業計画

現在のワクチン接種や新型コロナウイルス感染状況を考えると、川連協同様に上半期のイベント催行は難しく、9月以降で計画したい。またコロナ対策という観点からも屋外でのイベントが良いとの意見が多数で、昨年度催行したイベントが好評であったことも考慮して決定した。

- ・ 9月 バーベキュー大会
- ・ 10月 パークゴルフ大会
- ・ 11月 名勝散策
- ・ 翌2月 校友会「会報」発行

※ 各イベントの日時・場所については、7月の理事会までに検討し発表する。

④ボランティア活動

例年実施していたものの、昨年度はコロナ禍で中止となった下記活動を、継続して実施する。

- ・ 10月 1日 赤い羽根共同募金（駅頭での活動不可の場合でも募金実施）
- ・ 翌3月24日 余剰タオルの収集寄贈（総会時に収集）

※ 他に実施可能な活動があるか検討をする（例：使用済み切手の収集等）。

（出席：丸田、桂、足立、小鹿野、宮崎 5/8 ）

以上